

Npop'n

えぬぽっぴん

NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

“ソーシャルメディア広報活用術”を学ぶ

社会貢献活動を行う時、どのように「広報（PR）」したら良いか悩んでしまうことがあります。今号では、広報の基礎知識や広報活動を実践する際に注意すべきポイント等を学んだ「効果的なソーシャルメディア広報活用講座」の内容を紹介します。

◆効果的なソーシャルメディア広報活用講座◆

天野 渉（あまの わたる）氏（株式会社シグナル 取締役COO）

◆第1回目 広報（PR）について知る

1) 広報（PR）と広告の違いは？

元来「PR」とは、Public Relations（パブリックリレーションズ：広報）の略語を指します。広告主が情報発信を行わず、第三者の評価（記事や口コミなど）を活用する手法です。注意が必要なのは、「自己PR」という言葉に代表されるように、プロモーション（Promotion：広告）の略語表記としても「PR」が使われていることです。広告は、広告主自らが思い通りに情報発信するという意味であり、広報のPRとは全く異なります。

2) 近年、広告効果は低下している

これまで巨大な力を持っていた広告（4マスメディア＝テレビ・新聞・ラジオ・雑誌）は、近年急激な影響力の低下を招いています。例えばテレビは、20年前と比べると10～40代で最大55%も視聴時間が激減していると言われていています（2016年総務省「社会生活基本調査」）。テレビを視聴するにも、10代女子の8割が「録画して後で見る」と答え、録画視聴中も、9割がCM（広告）を飛ばして見ており、純粋にCMを見ているのはわずか24.4%という調査結果もあります（2017年GMO調査）。これらの現象を招いているのは、4マスメディアに加えてインターネット（WEB）メディア媒体が登場したことによります。かつては約6,500媒体と言われたメディア数は、いまや約8,500媒体にも上ります。つまり消費者にとって、情報を得る手段が分散化してきています。

3) 戦略PRとは？

戦略PRとは、「口コミ」という“第三者の言葉”を戦略的に最大限に活用することです。「伝えたい情報をメディアが求める情報価値に変換→メディアがニュースとして取り上げる→口コミが起こる」この一連の流れを期待して、ターゲット（届けたい消費者）に合わせて、情報発信する場（SNSや主要メディアなど）と情報の語り手となる人（公的権威のある人・専門家・知人など）の組み合わせを巧みに行うことです。

4) PR実践：コンテキストマップの作成

コンテキストマップとは、自分たちの活動をPRする上で、「だれに・なに」を訴求していくべきかを定める手法の1つです。下記5つの項目を整理することで作成します。

- ①ターゲット：届ける対象（年代・世代、関心層など）
- ②活動主体にまつわる要素：
- ③PR活動を行う商品／サービス： } 活動の事実・特徴・アピールポイント
- ④環境要因：世の中の流れ、社会課題など
- ⑤情緒的要因：ターゲットの心に響くキーワード

なお、PRのコツとして、例えば「〇〇初」や「最〇〇」といったような視点を加えることでメディアが一目を置くような情報になります。



天野氏
（株式会社シグナル）



講座の様子

◆第2回目 明日から役立つ実践PRテクニック

1) 全国でPR展開する上での注意点

インターネットの登場により生活者の情報取得が受け身から検索型に変わり、紙媒体よりもWebサイトの方が活用されるようになりました。ただし、東京と地方ではデジタルメディアの利用率が異なります。圧倒的な電車社会の東京はデジタルメディアを中心に情報を得ていますが、車社会である地方での利用率は、東京の半数とも言われ、依然として、テレビや新聞などのアナログメディアから情報を得ています。全国的なPR施策を展開する際には、この特性を踏まえる必要があります。



添削の様子

2) ニュースリリース作成のポイント

実際に、ニュースリリース（報道関係者向け発表資料）を作成する時には次の点に注意する必要があります。

- ・ニュースになり得る「なにか新しいもの：something new」があるか？
- ・わかりやすい文章か？ ※講師推奨書籍：記者ハンドブック（共同通信社）
- ・未来のことか？
- ・発表するテーマは1つに絞られているか？
- ・文章構成は、5W（誰が/何を/いつ/どこで/なぜ）3H（どのように/いくつ/いくら）を踏まえているか？
- ・「結」起承転の順序になっているか？

また参加者が持ち寄ったニュースリリースの添削解説においては、具体的に次のようなアドバイスがありました。

- ・発信日時を明記した方が良い
- ・文章量が少ないと記事にしにくい
- ・問い合わせ先を明記する
- ・見出しが命。タイトルを分かりやすく
- ・文末は「ですます調」とし、敬語を使用しない



気づきを発表し合う様子

3) ソーシャルメディアの特徴（下表参照）

ソーシャルメディアを活用する上では、届けたい情報との相性、届けたいターゲット層など各メディアの特性を踏まえて適切な選定が必要です。たくさんのユーザーにフォローされることを目指しがちですが、それよりも質の高いフォロワーを少しずつでも増やしていくことが重要なポイントです。

SNS	月間アクティブユーザー数/ユーザー層	特徴
LINE	8,000万人/全年代、幅広い	確かな連絡手段
Twitter	4,500万人/10-50代の男女（20,40代が多い）	拡散性の期待
Instagram	3,300万人/20-40代の男女	画像メイン ハッシュタグフォロー可能
Facebook	2,600万人/30-50代の男性	フォーマルな場 ターゲット精度が高い
TikTok	950万人/10代の男女	動画メイン

利用料金が安くて使いやすい！

新宿NPO協働推進センターをご利用ください。

当センターにはいろいろな貸し会議室があります。例えば「501会議室」は定員が72名で大人数での利用が可能です。一般利用料金は午前（9:00～12:00）の場合、1,300円です。音響設備や天井付けプロジェクターを備えており、講座やイベントを行うのに最適です。

※当センター登録団体は**半額の料金**で利用することができます。

※利用方法など詳細に関しては、HP（<https://snponet.net>）をご覧ください。どうか、又は当センター（03-5386-1315）までお問い合わせください。

※会議室の利用には①社会貢献性 ②非営利性が求められます。



501会議室（定員72名）
（部屋のレイアウトが自由に変更できます）

❖ちよつと気になるNPO団体を紹介します❖
《 NPO法人 こどものくに 》

“子育て中の外国人の「心」をサポート”

NPO法人こどものくには、一人ひとりが唯一無二の存在であることを実感し、偏見を持たずに行動できる真の国際人の育成を願い設立されました。誰もが安心して子育てができる地域社会づくりに寄与することを目的とする団体です。最近では、日本に住みながら子育てをしている外国人の方々を対象に、身近な問題から発達心理相談まで対応しています。

当センターで行われる「第134回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます

開催日時：2020年2月13日（木）18時45分～20時45分

※是非ご参加ください♪

場 所：当センター4階 401会議室
 語り手：NPO法人こどものくに
 参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
 【電話】03-5206-6527
 【Email】hiroba@s-nponet.net

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

日本ブラインドサッカー協会

**「さいたま市ノーマライゼーションカップ2020」
 ブラインドサッカー国際親善試合
 日本女子代表 対 女子アルゼンチン選抜**

日 時：2020年2月22日(土) 10:30開場 14:00 キックオフ
 場 所：サイデン化学アリーナ(さいたま市記念総合体育館)
 (さいたま市桜区道場4-3-1)
 入 場：無料
 土足禁止につき室内用履物持参
 問合せ：日本ブラインドサッカー協会事務局
 【電話】03-6908-8907 【FAX】03-6908-8908
 【Email】info@b-soccer.jp

食生態学実践フォーラム

「さかな丸ごと食育」養成講師レベルアップ研修会

日 時：2020年2月9日(日)13:00～16:00
 場 所：新宿NPO協働推進センター 501会議室
 (新宿区高田馬場4-36-12)
 参加費：無料 申込締切り：1月31日
 問合せ・申込：食生態学実践フォーラム
 申込はHP研修会申込フォーム、別紙の申込用紙に
 記入の上メールまたはFAX
 【電話/FAX】03-5925-3780
 【Email】forum0314@angel.ocn.ne.jp
 【HP】https://shokuseitaigaku.com/

国際交流団体STEP ワークショップ

「国際交流ははじめの一步 英語で日本文化紹介」

日 時：2020年2月8日(土)、19日(水)
 13:00～16:00 (両日の内容は同じ)
 場 所：新宿NPO協働推進センター 501会議室
 (新宿区高田馬場4-36-12)
 参加費：2,000円 持ち物：はさみ
 問合せ・申込：国際交流団体STEP
 申込はHPの申込フォームから
 【HP】step.candypop.jp

新宿NPOネットワーク協議会

「小滝橋ひろば～アロマカフェ」

日 時：2020年2月19日(水) 13:30～15:00(ひとり30分)
 場 所：新宿NPO協働推進センター 401会議室
 (新宿区高田馬場4-36-12)
 内 容：アロマハンドマッサージ(ブレンドオイルのお土産あり)
 参加費：1,000円
 定 員：3名 開催日の1週間前までに要予約
 問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
 【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、
 趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集
 め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集していま
 す。(登録料は無料です)

URL : <http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

- ◆対象期間：2020年2月25日(火)～3月31日(火)
- ◆募集締切：2020年2月5日(水)
- ◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体
- ◆掲載件数：最大5件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)
- ◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

センターからのお知らせ

シンポジウム

【まちづくりとNPO】

～市民による元気で楽しいまちづくり～

【日時】2020年2月15日(土) 13:30～16:30

【内容】地域問題解決、地域振興など様々な目的を持って、市民団体やNPOが“まちづくり”の活動を行っています。また、新たな行政の取り組みとして、そのようなまちづくり活動をプロボノ等と連携する形での支援が始まっています。今回のシンポジウムは、NPOの活動ジャンルの一つである『まちづくりを推進する活動』にフォーカスして、まちづくりにおけるNPO等の役割について考えます。

【プログラム】

＜基調講演＞

◆ 鈴木 輝隆 氏 (立正大学経済学部特任教授)

＜事例発表＞

- ◆ 西谷 正 氏 (NPO法人粋なまちづくり倶楽部)
- ◆ 三橋 敏 氏 (NPO法人ときがわ山里文化研究所)
- ◆ 柴岡 久美子 氏 (認定NPO法人サービスグラント)

＜パネルディスカッション＞ ※質疑応答を含む

パネリスト：

- ◆ 西谷 正 氏 (前掲)
- ◆ 三橋 敏 氏 (前掲)
- ◆ 柴岡 久美子 氏 (前掲)

ファシリテーター：

◆ 鈴木 輝隆 氏 (前掲)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】500円



★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。
★当センターでは、非営利の社会貢献活動に対して、会議室の貸し出し事業も行っています。
詳細につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL：<https://snponet.net/>】

情報・お問い合わせ先

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
Email：hiroba@s-nponet.net URL：<https://snponet.net>
Facebook：<https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)
- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車 (乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス (すべて)
 - ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：西郷 和将 飯尾知歩 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子 伊藤 慧



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。